

社会福祉法人

# 静岡市厚生事業協会

## 職員の言葉

平成 29 年 4 月 採用 支援員



Aさん

- 静岡県立大学短期大学部  
社会福祉学科（平成 29 年 3 月 卒業）
- 配属先：静岡老人ホーム（養護老人ホーム）

### ❁ 4月からどんな仕事をしているか

私は静岡老人ホームで支援員として働いています。私の仕事は利用者様が安心して暮らせるよう生活支援をすることです。業務内容は、主に次の3点です。まず、利用者様の身辺介護です。排せつ介助や更衣介助、入浴介助、食事の見守り等です。次にクラブ活動や行事の企画・運営です。お楽しみ外出や映画上映会などを企画し、利用者様の生活が潤い、メリハリがつくよう努力しています。最後に生活用品の係についてです。私たちは利用者様が快適に生活できるよう分担して、生活用品の管理をしています。

## 🌸 やりがい・仕事をしていて嬉しかったこと

私は施設に配属されてすぐに利用者様と買い物に出掛けました。お店に着くと利用者様は楽しそうに品物を選んでいました。帰所の途中で車内で利用者様から、「楽しかったよ、ありがとう」と感謝の言葉を頂いたときは、とても嬉しかったです。入社して不安や緊張でいっぱいでしたが、この買い物をきっかけに利用者様と打ち解けることが出来たと思います。

## 🌸 この仕事を目指す後輩に向けてメッセージ

支援員は利用者様の命を預かっており、責任のある仕事です。しかし同時にやりがいがあり楽しい仕事だと思います。ぜひ一度検討してみてください。よろしくお願いします。



## 🌸一緒に仕事をしている先輩職員から

4月からの彼の働きぶりを見ていると、彼の持ち味でもある、「笑顔」で利用者様と最初から接しており、利用者様からも好感をもたれているように思います。また、利用者様と接する際も相手の目線まで下がり、利用者様の気持ちにも配慮し温厚な口調で対応している所を見えています。

職員からも、にくめない性格で、休憩時間などに会話に花が咲くことがあります。

これからの彼に期待する事は、まだ彼は「社会人」としての時間が短い事で、経験が少ないこと。これは時間が解決する事ですが、ただ、漫然と過ごしては何も経験が学べない事です。

利用者様の少しの変化も見逃さないように、その時その時の変化に問題意識を持って色々な場面に直面する事で、豊かな経験となっていくので、日頃の業務を大切に対応してほしいと思います。

新卒男性の採用は珍しく、期待の大きい彼です。

